

# 3月3日は「耳の日」 手話と気持ちでつながる、 心の輪！



▲「つながる」「結びつき」を意味する手話

3月3日は「耳の日」です。難聴と言語障害をもつ人々の悩みを少しでも解決したいという社会福祉への願いから制定されました。

今、田原市内にも、180人程の聴覚障害者が生活をしています。聴覚障害は、補聴器やヘルプマークを身に着けている人もいるものの、外見からはわかりづらいため、「気付かれない障害」ともいわれます。一見、普通に過ごしているように見えても、実は困っていたり、困っていることを伝えられない、という場面もあるようです。

聴覚障害があると、どんなことで困るのか？その場合、どんなサポートがあるか？よいか？障害がある人も、ない人も、全ての人が安心して暮らせる地域社会を目指すため、今回の特集では、聴覚障害について知り、それぞれの立場でできることを考えてみましょう。